

1. 授業の概要(ねらい)

図書館で収集・提供・保存する様々な情報資源の特質と、コレクション構築のプロセスを学ぶ

2. 授業の到達目標

- ・様々な図書館情報資源の種類とそれぞれの特質を述べるができる
- ・図書館における資料選択、資料収集、資料の蓄積・保管および評価・再編のプロセスの概要を述べるができる
- ・図書館情報資源と、かかわりの深い出版や、インターネット上の新しい情報資源との関係について現状と課題を述べるができる

3. 成績評価の方法および基準

1分ペーパーと演習課題を含む授業参加(10%);レポート(30%);試験(60%)

*ただし、欠席4回以内、すべての演習課題とレポートの期限内提出を試験の受験条件とします

*また、試験における合格点を単位取得条件とします

4. 教科書・参考文献

参考文献

岸田和明編著. 図書館情報資源概論. 改訂. 樹村房, 2020,(現代図書館情報学シリーズ, 8), ISBN 978-4-883673384.

5. 準備学習の内容

- ・事前学習として指示された文献を読んだり、調査をしたり、自身の図書館内外の情報資源体験を思いだしたりして授業に臨む
- ・授業後に授業中のメモをもとに「自分の」ノートを作成しておく
- ・調査・レポートガイドにしたがって、特定情報資源の動向調査についてのレポートをまとめる

6. その他履修上の注意事項

- ・「図書館概論」単位取得済みを推奨
- ・第1回は授業の進め方、成績評価の方法などの重要な説明があるので必ず受講すること
- ・ほぼ毎回、「学んだこと、考えたこと、残された疑問」を書く1分ペーパーを課します
- ・また、演習課題も課します

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション、図書館情報資源とは何か
- 【第2回】 様々な図書館情報資源(1)印刷資料
- 【第3回】 様々な図書館情報資源(2)有形の非印刷資料
- 【第4回】 様々な図書館情報資源(3)ネットワーク情報資源
- 【第5回】 様々な図書館情報資源(4)政府刊行物と地域資料
- 【第6回】 様々な図書館情報資源(5)学術情報資源+生活分野の情報資源
- 【第7回】 【オンライン】様々な図書館情報資源(6)特定情報資源の動向調査(調査・レポートガイド)
- 【第8回】 コレクション構築の実際(1)全体プロセス
- 【第9回】 コレクション構築の実際(2)資料選択
- 【第10回】 コレクション構築の実際(3)資料収集
- 【第11回】 コレクション構築の実際(4)資料保管
- 【第12回】 コレクション構築の実際(5)評価と再編
- 【第13回】 出版と図書館
- 【第14回】 図書館情報資源の現状と課題
- 【第15回】 授業内試験